

2023 明治安田生命 J3 リーグ 第 19 節 vs. 長野パルセイロ

7/22 (土) 18:00 kick off @岐阜メモリアルセンター長良川競技場



2023 J3 順位表 第18節

勝点、得失点差、得点、失点、岐阜戦の戦績 (岐阜から見て)

1	愛媛	35p	+4	26	22	A●
2	富山	33p	+9	30	21	HO
3	鹿児島	31p	+8	26	18	HO
4	沼津	30p	+5	23	18	A△
5	今治	28p	+6	27	21	H△
6	奈良	27p	+10	25	15	A●
7	FC大阪	27p	+2	16	14	H●
8	八戸	26p	+4	22	18	A●
9	岐阜	26p	+4	20	16	---
10	松本	25p	+4	30	26	H△
11	岩手	24p	+2	22	20	H△
12	鳥取	23p	-1	26	27	AO
13	琉球	23p	-6	20	26	HO
14	長野	22p	-4	25	29	
15	宮崎	22p	-4	16	20	A●
16	讃岐	22p	-13	13	26	AO
17	YS横浜	21p	-5	23	28	H●
18	福島	18p	-10	13	23	AO
19	北九州	15p	-7	16	23	A△
20	相模原	13p	-8	19	27	HO

次回HomeGame

第21節 vs.愛媛FC

8/5 (土) 18:00

@岐阜メモリアルセンター長良川競技場

大酒場 ホームラン

名鉄岐阜駅前 (三菱UFJ銀行隣り)
年中無休 午後3時から営業

TEL.058-263-5201

「いらっしゃいませ」より
「おかえりなさい」が似合う
アットホームな韓国料理店。

『チヂミ屋』は
JR岐阜・名鉄岐阜駅から徒歩3分。
休:月曜日

今日もここから
串かつで一杯

煮込み珍道中
串かつ

14:30 ~ 22:00
※売り切れ次第、終了です
火、水、金、土(祝日除く)営業
TEL. 058-252-1580

忠節橋
通り

JR 岐阜駅
北口より
北西方面へ
徒歩約 10分

★ アミカ

ドミー
イン

JR
岐阜駅

today's guest : 長野パルセイロ

2022 J3 14勝10分10敗 勝ち点52: 8位

直近の対決と結果

2022/09/10
J3 - 24節@長良川

岐阜 1-1 長野

藤岡浩介 scored.

ここ3試合の公式戦の結果

FC岐阜		長野パルセイロ	
2023/07/15 J3 - 18節@長良川 岐阜 2-2 今治		2023/07/16 J3 - 18節@長野U 長野 2-2 鳥取	
2023/07/12 天皇杯3回戦@長良川 福岡 2(延長)1 岐阜		2023/07/08 J3 - 17節@プラスタ 八戸 4-0 長野	
2023/07/09 J3 - 17節@ルートF 奈良 1-0 岐阜		2023/07/01 J3 - 16節@長野U 長野 0-4 今治	

●7月に入って勝利が無く、少し停滞しているFC岐阜。7/15(土)第18節・ホーム今治戦は、#3宇賀神友弥の今季初ゴールで幸先良く先制するが、直後にPKを与えてしまい、同点に。しかし、#45ソドカ・チャールスが6試合振りとなる追加点を挙げ、前半を折り返す。後半当初は岐阜が優位にボールを保持するが、関係のミスを突かれて失点。その後、岐阜も攻勢に出るが決勝点を奪うまでには至らず、2-2のドロー。またもや、あと少しのところまで勝利を逃す残念な結果に終わってしまった。

さて、この試合でも勝点を1しか積み上げられなかったFC岐阜。順位は10位から9位に上がったが、首位・愛媛との勝点差は9、2位・富山との勝点差は7と、その差が開いてしまっている。まだ現実的に十分追いつける差ではあるが、早い段階でその差を縮めておきたい。その為には、勝利を積み重ねることが絶対に必要だ。

そして今節・第19節は、今季J3シーズン前半戦の最終戦。ここでリーグは折り返して後半戦となる。現在9位のFC岐阜だが、失点は16点でリーグ3位と堅守を誇る一方、得点は20点と、リーグ13位タイ。また、18試合を9試合ずつ分割して見ると、前半9試合は2勝2分4敗・9得点11失点で、後半9試合は5勝2分1敗・11得点5失点。つまり守備面は大きく向上して勝利に貢献しているが、攻撃面はそれほど改善されていないと言えるだろう。シーズン後半戦は再戦となるので、どのチームも対策をさらに練ってくるはずだ。岐阜の特徴としては、攻撃ではスルーパスから得点が多い一方で、セットプレーでの得点が2点と非常に少ないこと、そして守備面でもセットプレーが弱く、失点原因の3割近くになっていることだろう。守備のバランスを維持しつつ、攻撃面を改善するためには、やはりセットプレーを強化することが重要だろう。チームの奮起そして上野監督の手腕に期待したい。また、7/21(金)から8/18(金)まで、今季の第2登録期間(ウインドー)が設けられ、いわゆる「夏の移籍シーズン」となる。現在クラブは予算不足との報道もあり、あまり期待は出来ないが、相手チームの動向には注目する必要があるだろう。

さて、今季前半戦最後となる今節の対戦相手は、A C 長野パルセイロだ。シュタルフ悠紀監督体制の初年度だった昨季は8位。シュタルフ監督体制2年目となる今季は、主力選手を残しつつ補強を先行して、J3優勝を狙うチームとしてスタート。そして実際、シーズン序盤は順調に勝利を重ね、第10節では松本との「信州ダービー」を2-1で制して首位に立っている。ところが、その後のリーグ戦は8戦2分6敗・5得点17失点と一気に調子を崩してしまい、現在は14位。前節の鳥取戦でも、後半ATにFKでゴールを奪われて2-2、勝利を逃している。しかし、徐々に復調の兆しも見えている長野は、今節も相当の覚悟を持って試合に臨んでくるだろう。当然、油断できる相手ではないし、そもそも現在リーグ戦3試合未勝利の岐阜が、全力を出さずに勝てる試合など存在しない。

長野との対戦成績は、岐阜の1勝3分2敗・7得点9失点。昨季対戦した5/29(日)第10節・アウェイ戦は、前半に#11藤岡浩介のゴールで先制するが、後半に長野に逆転され、後半ATに#8窪田稜が押し込んで同点に追いつき、2-2の引き分け。9/10(土)第24節・ホーム戦では、試合終盤に先制されるが、岐阜もPKを獲得。これを#11藤岡浩介が決めて1-1の引き分け。今節は、戦績を互角に戻すためにも、しっかりと勝利したい。長野で最も注意すべき選手には、現在5得点の#33山本大貴を挙げる。ただし、過去5試合で2得点の#25安東輝の方が、要注意だと思われる。一方の岐阜では、YS横浜時代にシュタルフ監督の指導を受けた#45ソドカ・チャールスが、「恩返し弾」を決める姿や、あるいは昨季の対戦で2ゴールの#11藤岡浩介が、ここでゴールを決めて復調を宣言するシーンを見たいところだ。

今年も猛暑が厳しいようだ。ナイターとはいえ、1試合毎の選手の疲労は濃くなってゆく。だからこそ、最後まで走り続ける選手たちを信じて、その勝利を信じて、その背中を後押しする応援を、僕らFC岐阜サポーターも最後まで続けよう。今夜こそ、きっと勝利の歓喜と共に、勝利の「HYPER CHANT」を、選手たちと共に歌えるはずだ。(ささたく)

投稿募集!! gidaidohri@gmail.com

【第18節】岐阜 2-2 今治

●いやあ、今年も岐阜の夏、酷暑がやって参りました（苦笑）。土曜18時ナイターは、集客的には確実に好影響なんだと思うんだけど、そもそも暑すぎて、無料招待の人たちはあまり来てなかった（苦笑）ような……それと、キックオフ時でも30℃での試合は、選手たちのコンディションに悪影響がないか、少し心配です。

そして、スタメン発表で驚いたのは今治。前節まで活躍してたエースの#6ドウドウがベンチ外？怪我したのかな……と思ってたら、後日なんとJ2千葉への移籍が発表に（苦笑）。いやあ、今年も夏の移籍は怖いですねえ……ウチからは出ないことを祈っています。

さて、試合はお互いに暑さによる消耗を警戒してか、慎重な始まり方。だけど、やはり主力のブラジル人選手2人を欠く今治よりは、岐阜のボール回しが良くて、岐阜がやや攻勢で試合が進む。んで、#3宇賀神友弥の今季初ゴールで先制する訳ですが……利き足じゃ無い左足で蹴ってたし、ゴール後に本人も苦笑いしてたし、あれはクロスのもりが入りましたね（笑）。まあ、マグレだろうがゴールに入れば1点や！（笑）。ただし、その後がいけない。（今節から原則実施となった）飲水タイムの後、不用意なバックパスを相手に奪われ、PA内で#40川上竜のファールをとられ、PK献上……（溜息）。ちょっと倒れ方がシミュレーションっぽかったけど、ベテランがあんなミスをしては、2失点目も、不用意なショートパスを奪われてのカウンターだったし、スタメン選手（特にベテラン選手）たちは疲労が溜まっているだろうから、適度に若手選手とスタメンを入れ替えて、リフレッシュさせるべきでは？と思う。現時点では、『天皇杯組』が結果を出している以上、そういう采配でチーム競争を促進しても良いんじゃないかなあ。ただし、天皇杯では縦横無尽にピッチを駆け回っていた#6北龍磨が、リーグ戦では“借りてきた猫”のようにおとなしい（苦笑）のを見ると、#10庄司や#42柏木に遠慮してるように見える。こちら辺の組み合わせは、やはり難しいところだと再認識させられます。

あと、#45ンドカのゴール、あれは見事だった（というか普段からやってね（笑））けど、あれも中央縦にスルーパス入れたのは、#7村田透馬だった……。サイド攻撃が悪いとは思わないけれど、やはりそれだけでは効率は良くない。時折、ああいった中央突破を織り交ぜないと、相手は守備しやすいと思う。そして、セットプレーで全く点が入らないのは、どうしてなのでしょう……原因がキッカーなのかターゲットなのか分からないけれど、ファーストタッチが相手ばかりじゃないですか？そりゃあ、ゴール決まらないですよ……（溜息）。結局、2-2の引き分け。どちらかと言えば、勝てる要素の方が多かった気がするけれど、この試合もまた、勝ちきれなかった。さあ上野監督はこれからどうするだろう？と僕は興味深く思う。まあ昨季の反省からすれば、『実績のある外国人FWを獲得して攻撃力向上！』なんて策はフロントが許さないと思うんですが（苦笑）。あまり選手を入れ替えて、安定している守備が崩れてしまうのも困る。だからといって、このままの攻撃では勝てなくなる……いやあ、これだからサッカーは難しいし、面白い。今節でシーズン折り返し。ここからが本当のチーム力が試されるシーズンになるだろう。（ささたく）

●試合前から風が吹いてて、なんとか観戦できるコンディションだったのはいいけれど、やってる選手、ゴール裏の声出し隊は大変だったろうな、と。どうか、皆さまが無事でありますように。

試合前に『岐阜英明』の番宣も含めて、ご本人が登場。相手チームに言及しないまま締めるのか、と思ったら最後に「今治もガンバレ！」とのエール。ただ、ね。「イマジ」ってなんだよ、「イマジ」って（爆笑）。あれ、今治サボも、自分らのコトだとは思わなかったんじゃないか？現地で耳にした時は「なんだ？煽りか？」と思ったんだけど、改めて考えると、どうも

『素で間違えた』ような気がしてきた。ウチを「キオカ」って呼ぶくらいムリがある……、いや、そこまでじゃないか（苦笑）まあ、難しいよね、地名とか人名の読み方は。

試合はドロー。ホームで2点取ったのはヨシ。あと、点には繋がらなかったけど、42番のスルーパスには震えた。コレだけで観に来てよかったワ、と思うけど、負けなくてよかった～という気持ちもそれなりに。終盤は押されてたけど、試合日程が今治より厳しかったからね。あと、怖かったFWがいなくて、どうしたんだ？いや、ありがたいけど、と思ったら一人昇格、J2のクラブへ完全移籍だったのか。来月にも対戦あるし、素直に「ラッキー」と考えておこう。

それにしても、チャーリーのゴール。綺麗だったなあ。もっと見せてくれよな、期待してるよ！（ぐん、）

●天皇杯の時も思ったのだけど、アニメ映画『カリオストロの城』でのルパンの一言がどうしても浮かんでしまう。「いまはこれが精一杯」。

序盤から動いてパスコースも作って、宇賀神の見事なループもあったしチャーリーのゴールもあったし。でも、スコアでは2-1とリードしていたけど、まだ「どうにもでもなる」と感じていた（SNSにもそう書いた）。で、後半のパスミスから追いつかれたらあとは運動量で後手になって、水曜の天皇杯で顔料レベルの粉になるまで（比喻）走りきった北にアユちゃんを入れざるを得ない状況に。結局、「負けなくてよかった」という試合になった。なってしまった。

今治の選手やサボは自信になったことだろう。ドウドウ、ヴィニシウスのFW2枚看板をともに欠くなかで、夏の長良川でホームチームに走り勝ったのだから。一方の岐阜は、これまでのJ3の3年間なら確実に負けていた試合（断言）。勝ち点1を確保したのだから上出来です。あれ、なんだ、気持ち的にはWin-Winじゃないか（笑）。

vs岩手△、vs奈良●、vs今治△。順位表中位のチームから勝ち点1は獲れるけど勝ち点3が獲れない。それは即ち、いまの岐阜はチーム戦力的にJ3の中位が相応しいということ。いや、全然悪くないよ。GWのYSCCに負けたときの「これはJ3にも居場所がないのでは……」な不安全感の内容に比べたら、素晴らしいまでの進歩だ。でも、いまはそこでアタマ打ちって感じだよな。（吉田铸造）

夏の移籍市場が開きました

●優勝、昇格、残留。各チームが目標に向けて動き始めました。『ダービー・マッチ』を戦うような相手への移籍とか、香ばしい話が出ているクラブもありますが、岐阜からも山内彰のJFL・レイラック滋賀（旧名：MIOびわこ滋賀）への育成型期限付き移籍が発表になりました。「育成型」ですので移籍市場の開閉に関わらず可能なのですが、タイミングが合ったということでしょう（通常のレンタル移籍と違い、移籍契約を解除して途中で岐阜に戻すことも可能です）。

滋賀は2024年度のJ3クラブライセンスの申請を発表したので戦力強化は必須案件（現時点でJFL3位。自動昇格可能な1位とは勝ち点3、入替戦となる2位とは勝ち点1差）ですし、岐阜としても天皇杯では活躍があるもののリーグ戦の出場機会が少ないアキラが実戦で鍛えられるのなら好機会。Win-Winの移籍になりそうですし、実際になってほしいところです。アキラ、自身をアップグレードして帰ってこい！（吉田铸造）